

令和5年度 第2回避難訓練

令和6年2月20日（火）、避難訓練を実施いたしました。（対象者：看護部ラダーⅢ以上、コメディカル・事務局主任以上の職員）

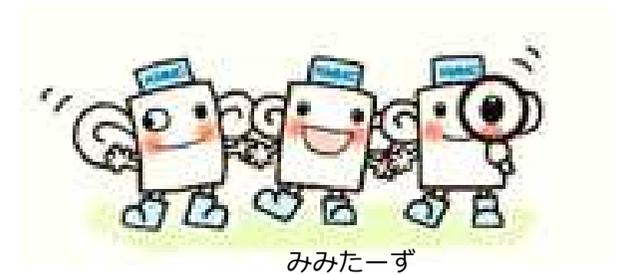
この訓練は、部署でのサブリーダーとして、災害発生時に他部署と円滑な連携を図りながら適切な指示を出し、迅速な避難行動がとれるようになることを目的に実施するものです。



①消火器訓練、1人法・2人法デモンストレーション

消火器の使用方法・消火方法について説明した後、水消火器を使用して消火までの流れを体験しました。

また、1人法・2人法についてはデモンストレーションを行い、患者の状態によって適した搬送方法を選択する必要があることを学習した。



みみたーず

② パーツ訓練

搬送機器の取扱いを習得し、水平移動・昇降移動の行動ごとに実動訓練を実施しました。

(エアーストレッチャー／車椅子／ターポリン担架／担架／毛布搬送)



〈エアーストレッチャー〉



③ 実動訓練

病棟での発災を想定、患者の避難を想定した実動訓練

4 A病棟で火災が発生。初期消火失敗。非常階段付近に待機中の患者を2階外来棟（第2会議室）まで避難（搬送）させる。



〈ストレッチャーによる搬送のほか、酸素が必要な患者さんはそれに応じて半走者が付き添う〉

■ 参加者の感想

- 動画を視聴し、患者の搬送方法や搬送患者の優先度を検討しやすくなった。
- 訓練生の状況設定や患者役の動き、誘導が明確にされていなかった。事前の打ち合わせが不足していた。
- お知らせ、資料の確定に時間がかかった。訓練性に集合場所を周知徹底できていなかった。
- 当日の持ち物、服装等を周知されていなかった。
- 訓練参加者については、参加者の体調や体力等、十分留意して参加いただくよう所属あてにお願いするべき。

(一部抜粋)